

出品作品リスト

# 九州派展

戦後の福岡に産声をあげた、奇跡の前衛集団、その歴史を再訪する。

Revisiting Group Kyushu-ha

2015年10月28日(水)－2016年1月17日(日)

福岡市美術館 日本画工芸室・小作品室・企画展示室

福岡市美術館

〒810-0051 福岡市中央区大濠公園1-6

tel.092-714-6051 fax 092-714-6145

番号	作者名	作品名	制作年	技法	サイズ	所蔵者
1 予感						
1	尾花 成春	石膏のある静物 (B)	1953	油彩・画布	84.0x100.0	福岡県立美術館
2	木下 新	汚れた空気	1957	油彩・画布	116.1x90.9	福岡市美術館
2 遭遇						
3	桜井 孝身	現代のシンメトリー	1957	ペンキ、アスファルト・画布	137.5x198.8	福岡市美術館
4	山内 重太郎	サビツイタ裸女	1957	油彩、すず・板	90.9x72.9	福岡市美術館
5	俣野 衛	裏切りのイメージ	1957	アスファルト、ペンキ・板	183.0x183.7	福岡市美術館
6	石橋 泰幸	無題	1957	油彩、パテ・画布	45.6x53.0	福岡市美術館
7	田部 光子	ヤマトタケルノミコト	1950年代	油彩、アスファルト・板	192.0x192.0	作家蔵 (福岡市美術館寄託)
8	桜井 孝身	(題不詳)	1950年代	アスファルト、塗料・板	128.5x91.5	福岡市美術館
9	尾花 成春	自画像	1958頃	アスファルト・板	40.5x32.4	福岡市美術館
10	俣野 衛	伝説よりの脱出 (2)	1957	ペンキ、アスファルト、板	183.7x138.4	福岡市美術館
11	菊畑 茂久馬	闘牛士	1958	水彩、インク・紙	37.4x26.1	個人蔵
12	山内 重太郎	作品3	1958	油彩、アスファルト、顔料、木片、缶、石・板	117.0x90.8	福岡市美術館
13	山内 重太郎	作品4	1958	油彩、アスファルト、顔料、金属・板	116.8x91.1	福岡市美術館
14	山内 重太郎	作品5	1958	アスファルト、ひも、顔料・板	116.8x91.0	福岡市美術館
15	八柄 雄高	(題不詳)	1958	油彩、ペンキ、紙・板	188.0x121.0	福岡市美術館
16	山内 重太郎	太陽と人	1958	銅板、アスファルト、石膏・板	91.0x73.0	福岡市美術館
17	山内 重太郎	アルジェリアの男	1958	銅板、アスファルト、石膏・板	91.5x72.7	福岡市美術館
18	石橋 泰幸	シロイ オヒサマ	1958頃	アスファルト、セメント、パテ、ペンキ・板	45.1x53.0	福岡市美術館
19	石橋 泰幸	オヒサマ	1958頃	アスファルト、ラッカー・画布	38.5x45.8	福岡市美術館
20	桜井 孝身	リンチ	1958	ペンキ、アスファルト、プラスチック、釘、チューブ、針金・金網	91.6x80.2	福岡市美術館
21	オチ オサム	(題不詳)	1958頃	ペンキ、アスファルト・画布	45.7x53.0	個人蔵
22	尾花 成春	黄色い風景	1958	油彩、カシュー、パテ他・画布	65.4x86.7	作家蔵
23	尾花 成春	黄色い風景	1959	油彩、エナメル、カシュー他・画布	64.0x87.0	作家蔵
24	尾花 成春	黄色い風景	1960	ペンキ、アスファルト、カシュー、段ボール、金属、針金、麻布、木・板	73.0x115.7	福岡市美術館
25	田部 光子	魚族の怒り	1959	油彩、アスファルト、竹・板	130.2x162.2	福岡市美術館
3 乱雲						
26	寺田 健一郎	核	1959	油彩・画布	45.5x38.0	福岡市美術館
27	寺田 健一郎	作品61-11	1961	油彩・板	73.0x50.0	深野治氏蔵
28	磨墨 静量	ト・ロード (『グループ西日本 2』より)	1961	木版・紙	31.4x40.0	福岡市美術館
29	斎藤 秀三郎	作品 (『グループ西日本 2』より)	1961	木版・紙	28.1x22.0	福岡市美術館
30	山内 重太郎	原型	1960	ブロンズ	16.0x33.5x18.5	福岡市美術館

31	山内 重太郎	原型	1960	石膏	19.5x25.0x24.0	福岡市美術館
32	尾花 成春	黄色い風景No.1	1959	油彩、アスファルト、カシュー他・板	126.0x185.0	福岡市美術館
33	大黒 愛子	蕊	1960	油彩・画布	90.8x72.9	個人蔵
34	大山 右一	対立	1960頃	ペンキ、アスファルト、パテ、オブジェ・板	54.0x108.5	福岡市美術館
35	舟木 富治	枯花1	1960頃	ペンキ、アスファルト、カシュー、顔料、陶片、金属、糸・板	91.3x182.8	福岡市美術館
36	谷口 利夫	人工島（三池シリーズ）	1960	油彩、アスファルト、麻布・板	93.3x122.5	福岡市美術館
37	菊畑 茂久馬	葬送曲 No.2	1960	アスファルト、ペンキ、陶器、段ボール・板	136.6x182.0	福岡市美術館
4 再起						
38	田部 光子	人工胎盤	1961（再制作2004）	マネキン、ピンポン球、合成綿、真空管、電気コード、ヒートン、特殊釘、布	各49.4x49.8x41.8	熊本市現代美術館
39	田部 光子	ブラカード	1961	印刷物、真鍮、墨、塗料、ニス・紙（襖）	86.4x92.8	福岡市美術館
40	田部 光子	ブラカード	1961	印刷物、真鍮、口紅、墨、塗料、ニス・紙（襖）	86.5x93.2	福岡市美術館
41	オチ オサム	出口ナシ	1962（再制作2015）	木、油性塗料、ガラス、セメント	26.5x91.5x359.0	個人蔵
42	大山 右一	火の祭典への献花	1962	アクリル板、人工の毛、人工の真珠・板	135.5x30.0x9.5	福岡市美術館
43	大山 右一	人間疎外	1962頃	名刺、アスファルト、人工の毛・紙（板張り）	91.9x152.9	福岡市美術館
44	谷口 利夫	Q氏の孵化器	1963	鉄	36.1x36.6	福岡市美術館
45	石橋 泰幸	（題不詳）	1963	ガラス、パテ、金属（パチンコの玉）、水	41.5x16.9x16.9	福岡市美術館
46	宮崎 準之助	踏んづけられた虫	1963	針金、綿、ほか	50.0x33.5	福岡県立美術館
47	谷口 利夫	第7楽章・檻 第1番	1964	金属、塗料	161.5x94.0x57.0	作家蔵
48	谷口 利夫	第7楽章・檻 第5番	1964	金属、塗料	73.5x97.0x22.0	作家蔵
49	米倉 徳	無題 1.2.	1964-99	金属、コンクリート、樹脂、電球ソケット	40.5x76.8x24.6	福岡市美術館
50	大山 右一	ケネディ暗殺	1964	カラージュ、アスファルト、ビニールテープ・ガラス	37.7x111.0	福岡市美術館
51	大山 右一	「色彩梱包シリーズ」より	1967頃	ビニールパイプ、綿、ビー玉・紙	27.2x20.2	福岡市美術館
52	田部 光子	たったひとつの実在を求めて	1963	石膏、油彩・板	37.3x91.9x12.6	福岡市美術館
53	田部 光子	たったひとつの実在を求めて	1963	油彩、石膏、アクリル板、シール、印刷物・板	96.0x41.5x10.7	福岡市美術館
54	田部 光子	たったひとつの実在を求めて	1963	油彩、印刷物、アクリル板・板	96.0x41.3x3.0	福岡市美術館
55	尾張 猛	作品	1964	亜鉛版、塗料	82.1x88.2	作家蔵
56	宮崎 準之助	（焼け焦げによる試作）3点	1963頃	燃えた紙	最大39.0 x 27.3	個人蔵
57	宮崎 準之助	（題不詳、素描）	1963頃	ペン、紙・紙	50.5x35.8	個人蔵
58	宮崎 準之助	無題	1964	ペンキ、紙、綿、石膏・板	122.6x91.7	福岡市美術館
59	桜井 孝身	窓	1964	ペンキ・木、コンクリート	42.0x23.4	福岡市美術館
60	オチ オサム	（題不詳）	1965	水彩・紙	24.5x18.5	福岡市美術館
61	石橋 泰幸	ロボット	1965	油彩・画布	115.1x90.2	福岡市美術館
5 流星						
62	宮崎 準之助	（題不詳）	1965	ラッカー塗料、木	187.2x176.1x43.8	福岡市美術館
63	宮崎 準之助	木の球による提示（一）坐碑	1966	木（樟）	最大48.0x70.0x55.0	福岡市美術館
64	宮崎 準之助	木の球による提示（二）状況	1966	木（樅、松）、鎖	74.3x46.0x11.0	福岡市美術館
65	田部 光子	セックス博物館	1968	水性ペイント・鏡	182.8x91.5	福岡市美術館
66	田部 光子	セックス博物館	1968	水性ペイント、ビニールテープ、鏡	182.8x91.5	福岡市美術館